



美容研究家
樋口賢介さん

美容業界20年以上。世界中のさまざまな美容法と美容法医学の知識・技術を取得し独自のオリジナルメソッドを考案。結果の出るサロン(METHOD)を全国展開。

潤いを残しながら汚れを完璧に落とすことが、洗顔ではいちばん大切です!

3 「答えはX!
肌状態はその日によって違うのに、いつも同じ洗い方しかしないなんてナンセンス!!」

洗顔の目的は清潔に保つこと。清潔に保つてこそ、肌は自然に潤い、肌は自然に健康な状態を保てます。肌は毎日乾燥し、皮脂分泌が盛んな状態です。その状態によって、洗顔の目的も変わります。乾燥肌の場合は、保湿効果のある洗顔料を選び、優しく洗います。皮脂分泌が盛んな場合は、皮脂をしっかりと落とす洗顔料を選び、しっかりと洗います。肌状態によって、洗顔の目的も変わります。乾燥肌の場合は、保湿効果のある洗顔料を選び、優しく洗います。皮脂分泌が盛んな場合は、皮脂をしっかりと落とす洗顔料を選び、しっかりと洗います。

1 「答えはB!
お湯の温度だけでなく、すすぎ方や拭き方も大切です!」

正しいお湯は	すすぎ方は
<p>お湯の温度は30度前後が理想です。熱いお湯は肌を乾燥させ、冷たいお湯は皮脂をしっかりと落とすことができません。30度前後のお湯は、肌を清潔に保ち、自然に潤いをもたらします。</p>	<p>すすぎ方は、顔を流水で洗い流すことが大切です。手で顔を洗った後、流水でしっかりとすすぎます。手で顔を洗った後、流水でしっかりとすすぎます。</p>

4 「答えは全部間違っています!」

洗顔の目的は清潔に保つこと。清潔に保つてこそ、肌は自然に潤い、肌は自然に健康な状態を保てます。肌は毎日乾燥し、皮脂分泌が盛んな状態です。その状態によって、洗顔の目的も変わります。乾燥肌の場合は、保湿効果のある洗顔料を選び、優しく洗います。皮脂分泌が盛んな場合は、皮脂をしっかりと落とす洗顔料を選び、しっかりと洗います。肌状態によって、洗顔の目的も変わります。乾燥肌の場合は、保湿効果のある洗顔料を選び、優しく洗います。皮脂分泌が盛んな場合は、皮脂をしっかりと落とす洗顔料を選び、しっかりと洗います。

2 「答えはクレンジングオイル—パーティーメイクの日、クレンジングミルク—通勤メイクの日、クレンジングクリーム—粉吹き状態の日、クレンジングジェル—日焼け止めをのみの日。」

肌質やその日の肌状態&メイクの濃さによって使い分けるのが賢い選択です!

おすすめはこちら!



「洗浄力の強いオイルは強いメイク、優しい洗浄力のジェルはポイントメイクをしない日、乾燥がひどい日はクリームが。でも普段使うなら、潤いを残しながら汚れを完璧に落とせるミルクを僕はおすすめします!」

洗顔の目的は清潔に保つこと。清潔に保つてこそ、肌は自然に潤い、肌は自然に健康な状態を保てます。肌は毎日乾燥し、皮脂分泌が盛んな状態です。その状態によって、洗顔の目的も変わります。乾燥肌の場合は、保湿効果のある洗顔料を選び、優しく洗います。皮脂分泌が盛んな場合は、皮脂をしっかりと落とす洗顔料を選び、しっかりと洗います。肌状態によって、洗顔の目的も変わります。乾燥肌の場合は、保湿効果のある洗顔料を選び、優しく洗います。皮脂分泌が盛んな場合は、皮脂をしっかりと落とす洗顔料を選び、しっかりと洗います。

E/ミネラルオイルやアルロン酸などの美容成分を配合。洗顔をもしっとり。美人製造研究所 イースペシャル クレンジングジェル 220ml ¥7,300